

(様式)

## 令和8年度 硬式野球部の指導方針等について

令和8年4月16日

### 1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	塩坂直	北野守人	理学療法士、東京都高野連メディカルサポート チーフトレーナー	月1～2
副顧問	松村優貴子			
副顧問	土屋慶志郎			
副顧問	金子信一			

### 2 年間目標

- (1)活動を通して、生徒の自立心や責任感を育み、達成感を味わわせつつ、主体的に取り組ませ、ルールやマナーを守らせ、より活力のある学校づくりを推進する。
- (2)秋季、春季大会における本戦出場、選手権大会ベスト16、東村山カップ優勝を目標に日々努力していく。

### 3 指導方針

- (1)常に学生の本分である勉強の定着を徹底させ、文武両道の定着、挨拶、正しい言葉遣い、活動ができる感謝等を身に付けさせ、他の生徒の模範となるようにしていく。
- (2)技術面と精神面の両面から鍛錬していく。また、自立ができるように保護者の方と連携し、生徒自身の課題克服をしていく。さらにチームとして行動していく中で、協調性や責任感を育ませていく。
- (3)各自で決めた目標を達成するために、何が必要かを明確にして実行し、改善するといったサイクルを意識させ、問題解決能力の育成を図る。

### 4 指導内容・方法

- (1)体罰・暴言等のない指導  
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2)生徒間の暴力禁止  
学年関係なく、選手同士の間での暴力、また言葉の暴力を未然に防ぐため、生徒と顧問間のコミュニケーションを日頃から密にとる。SNSの利用についてもミーティング等で指導し、いじめの要因とならないよう、徹底させる。
- (3)外部指導員の活用  
コンディショニング管理を専門家の観点を踏まえてアドバイスいただき、ケガをせずより上手く身体を使えるようにしていく。
- (4)事故防止・安全配慮  
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	春季大会本戦、部活動紹介、一斉部会、練習、練習試合
	5	選手権大会に向けて練習、練習試合
	6	選手権大会抽選会、練習、練習試合
	7	選手権大会西東京大会、練習、練習試合
2 学期	8	秋季大会に向けて練習、練習試合
	9	秋季大会ブロック予選、練習、練習試合
	10	秋季大会本戦、東村山カップ、練習、練習試合
	11	東村山カップ、練習、練習試合
	12	練習、食トレ、
3 学期	1	練習、食トレ
	2	春季大会に向けて練習、食トレ
	3	春季大会ブロック予選、練習、練習試合

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。